



# 2025年2月期 第2四半期 決算補足資料

## 株式会社スタジオアリス

東京証券取引所 プライム市場 <証券コード:2305>

2024年10月11日

## 連結業績の概要（第2四半期累計実績）

	2025年度 2Q累計実績 (百万円)	2024年度 2Q累計実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	15,363	15,565	△201	△1.3
営業利益	△531	△750	+219	-
経常利益	△508	△732	+223	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△598	△646	+48	-

本資料は、株式会社スタジオアリスが独自に作成したものです。本資料に掲載されている業績予想、その他事項に関する情報は、本資料の作成時点において、株式会社スタジオアリスが合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測しうる範囲内で為した判断に基づくものであります。しかしながら、現実的には、通常予測し得ない事象・事情の発生により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。したがって、本資料記載のデータに全面的に依拠しご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願い致します。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社スタジオアリスに属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

## セグメント業績の概要（第2四半期累計実績）

	2025年度 2Q累計実績 (百万円)	2024年度 2Q累計実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
<b>売上高</b>	15,363	15,565	△201	△1.3
<b>写真事業</b>	15,267	15,522	△254	△1.6
<b>衣装製造卸売事業</b>	95	43	+52	+122.8
<b>営業利益</b>	△531	△750	+219	-
<b>写真事業</b>	△643	△820	+176	-
<b>衣装製造卸売事業</b>	90	142	△51	△36.2
<b>(調整額)</b>	21	△72	+93	-

本資料は、株式会社スタジオアリスが独自に作成したものです。本資料に掲載されている業績予想、その他事項に関する情報は、本資料の作成時点において、株式会社スタジオアリスが合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測しうる範囲内で為した判断に基づくものであります。しかしながら、現実的には、通常予測し得ない事象・事情の発生により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。したがって、本資料記載のデータに全面的に依拠しご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願い致します。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社スタジオアリスに属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

# 連結 特別損失、投資額、減価償却費（第2四半期累計実績）

■ 特別損失：257百万円（通期計画：450百万円）

〔主な内容〕 店舗改装等による廃却損 33百万円、支払補償金 154百万円、  
店舗等の減損 57百万円、工場閉鎖損失 12百万円

■ 設備投資額：1,585百万円（通期計画：2,700百万円）

〔主な内容〕 移転、改装等 311百万円、機材・設備 64百万円、  
衣装・小物 883百万円、システム関連 326百万円

■ 減価償却費：1,937百万円（通期計画：4,000百万円）

# 写真館 新店、移転出店実績

	上半期出店数 (店)
フリースタANDING	0
ショッピングセンター	1
合 計	1

※出店数には、移転に伴う出店数も含めております。

※写真館の退店は、移転による退店を除き17店舗実施いたしました。

# 当社写真館 店舗数の推移

店舗数：**431** 店舗（2024年8月末）

<直営店：422店舗、フランチャイズ店：9店舗>

（単位：店）

	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期 2Q末
当期出店数	5	11	9	9	1
合計	480	470	458	448	431

※ 出店数には、移転に伴う出店数も含めております。

# 2025年2月期 通期の取組み

**経営方針：「現状打破！新たなアリスの価値創造！」**

## 1. 『お客様満足度向上を図り既存事業の活性化』

- (1) お客様の期待を超える新たな絵柄・衣装・商品の開発及び技術力の向上
- (2) 成人撮影(「ふりホ」)の更なる推進
- (3) お客様の心に響くプロモーションの実施
- (4) フォトサービス事業の拡大

## 2. 『持続的成長を実現するために効率化を図り収益向上』

- (1) 人時生産性の維持向上による従業員のモチベーション高まる待遇改善
- (2) あるべき分配率の取組み
- (3) 店舗間におけるバラツキ是正の取組み
- (4) 最適店舗配置の為の移転、不採算店舗の統廃合の推進

## 3. 『ネクストアリスの創造』

# 2025年2月期 連結 通期業績予想

	2025/2 予想 (百万円)	2024/2 実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	36,800	36,396	+403	+1.1
営業利益	2,670	2,283	+386	+16.9
経常利益	2,640	2,322	+317	+13.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,250	1,157	+92	+8.0



# 2025年2月期 連結 設備投資、減価償却費計画

	2025/2 計画 (百万円)	2024/2 実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
設備投資	2,700	3,609	△909	△25.2
減価償却費	4,000	4,248	△248	△5.9